

成果の説明書

(氏名)西沢淳男	(学部)地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>研究として、前年度から引き続き東京大学史料編纂所に所蔵されている「代官竹垣直道日記」の翻刻作業である。日記は古代・中世史研究においてはよく利用されるものであるが、近世史研究においても近年利用が活発になってきている。日記には公務は勿論、その時代の生活・文化・風俗や各種通達の写しなど多岐にわたっており、史料翻刻は学会の共有財産として広く活用されていくべきものとして、翻刻の掲載と公開をはじめた。日記は文字が難解な上に紙幅の都合で、学内学会機関誌(『地域政策研究』)に嘉永7年10月から12月分(1冊の内半分)の翻刻を発表した。</p> <p>この「竹垣日記」を一部利用して、ほとんど先行研究のない將軍側近である奥向(小性・小納戸)や幕閣(老中・若年寄)の鎌倉への遠馬、鷹関係役人の遠足の様相を明らかにした「奥向の鎌倉遠馬について」と題する論考を『地域政策研究』に発表した。</p> <p>地域貢献として</p> <p>①埼玉県川口市教育委員会協力の下、西沢ゼミナールが川口市の歴史を生かしたまちづくりのため、日光御成道鳩ヶ谷宿を散策するためのデジタル MAP を開発した。江戸時代の鳩ヶ谷町絵図面と現代の地図・衛星写真の切替が出来、スマホを見ながら絵図面上を歩け、文化財の写真・解説、見どころも確認したり、リンクで詳細を確認することも出来るものである。</p> <p>②埼玉県/SKIP シティ彩の国ビジュアルプラザ製作の企画短編映画「川の流れを変えた一族 伊奈氏のおはなし」の監修並びに上映会後に「家康の関東入国と伊奈氏」と題する講演をおこなった。</p> <p>③栃木県足利市の毛野地区歴史勉強会に対し代官岡上景能についての資料提供及び指導・助言をおこなった。</p> <p>④千葉県松戸市の金ヶ作陣屋研究会に対し、金ヶ作陣屋復元について並びに同会編「わがふるさと 金ヶ作陣屋と村の物語」(千葉日報社)刊行にあたり内容について指導・助言をおこなった。</p> <p>社会貢献として</p> <p>埼玉県川口市の文化財保護審議会委員として、市の文化財保護行政について助言・指導をした。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p>日本歴史学会の依頼で『日本歴史』「はがき通信」へ寄稿した。</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>昨年度から引き続き同時代期の幕臣(代官)日記の比較検討のため、翻刻成果公開中である「代官竹垣直道 日記」と併行して、本学研究助成金により令和2年度刊行終了した『飛驒郡代豊田友直在勤日記』全2冊の分析を行い、同時代の親子・交遊関係者らの幕臣日記を、並列的に比較・分析し、地方文書からではみえてこない幕臣・江戸時代人の心性を明らかにしていきたい。</p>	